

行革チームの取り組み（プロジェクト50）について

令和５年度の進捗状況について

■プロジェクト５０とは

新庁舎整備を機に発足した行革チームの提案を出来る限り実現することにより、オール近江八幡で本市をより良い組織へと変革し、継続的な市民サービスの向上を目指した取り組み。ハード、ソフトともに、より良い近江八幡市役所に変革することを目的として、各担当課が旗振り役となり推進されるものであり、職員一人ひとりが主体となって取り組みます。なお、「行革チームの提案事業」と呼称していた取組の数が約５０程度あったことから、『行革プロジェクト５０』と称します。

■担当課

資料3-2別紙 参照

総務課、人事課、管財契約課、会計課、情報政策課、行政改革課

■進捗状況

資料別紙 参照

今後の取組方針

今年が当初3年計画の最終年度であることから今年度で「プロジェクト50」を整理し終了とする。

・令和5年度の進捗状況を調査  ①実施済み ②実施中 ③未実施 ④実施しない に分類

■以下の手順で実施

1. 今後取組できるか見込みがあるか
2. 今年度取組できるか
3. できない場合、何年で実施できるのか
4. 年度末に行政改革課より、最終の達成状況をヒアリングし
「プロジェクト50」を終了とする

フロー図

